

あわや！正面衝突！

■新幹線で作業車同士、あわや正面衝突

30日午前4時45分ごろ、東海道新幹線京都―新大阪間で、始発の運行前に線路上の障害物などを点検する新大阪行き作業車（長さ約10㍎）が誤って京都市行き作業車と同一線路上を走り、大阪府高槻市付近で「対面」しかけた。両車とも約130㍎手前で衝突防止警報が鳴って緊急停止した。乗っていた作業員にけがはなかったが、始発列車など5本が最大約7分遅れた。

国土交通省近畿運輸局は同日、作業車を走らせていたJR東海に、口頭で再発防止を指導した。JR東海によると、作業車は時速30〜40㍎で走行していた。新大阪行き作業車が上り線を走るべきだったが、担当社員が線路を間違えて指示した。

5月31日 毎日新聞

毎日新聞によると、作業車同士があわや正面衝突という事態になった模様である。なぜこのような事態になったのか、職場や労働組合には全く説明がない。このような姿勢こそが何よりも危険なのである！

乗務員を試験漬けにすることしか考えられないマニュアル管理。担当社員への責任追及で事を済ますことのないよう、厳重に通告しておく！！

